

秋季彼岸会

◎ 秋季彼岸合同供養会

◎ 人形仏具供養会

◎ 特別永代祠堂法会（招待制）

九月十九日～二十五日

世相等により、掲載の予定（参拝方法含）は中止変更となる場合があります。
最新情報のご確認は公式サイト・電話でお願い致します。

秋季お彼岸合同供養を厳修致します。ご来寺、ご焼香賜りますようご案内申し上げます。
尚、ご納骨有無に関わらず、どなたでもご供養させていただきます。

日 時 九月十九日～二十五日
各日／十一時・十三時・十五時

場 所 光明殿二階 ※ご納骨場所に関わらず

申込・締切 郵送受付（払込）

申込書に記入、返信用封筒でご返送。
供養料は郵便局より払込み。

締切／九月十三日まで

来寺受付（現金）

申込書に記入、供養料と共に申込をお納め。
締切／当日まで

※卒塔婆用意の為、なるべく事前の申込を
ご利用ください。

卒塔婆供養料 六尺（約一・八m） 三万円

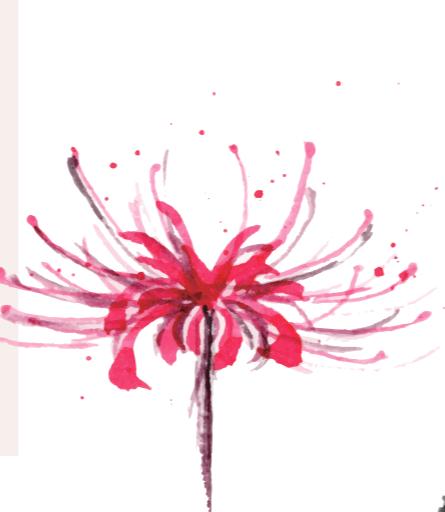
五尺（約一・五m） 二万円

四尺（約一・二m） 一万円

二尺（約〇・六m） 五千円

遙拝供養

ご都合により合同供養会に参列できない皆様には、遙拝供養をお勧め致します。
事前にお申込みください。ご供養させていただき、卒塔婆は僧侶にてお供えさせていただきます。



お彼岸小路

六波羅蜜

お彼岸の真ん中の日（中日）をご先祖様に感謝する日とし、その前後にご先祖様の供養のためお墓参りをします。

中日の前後の六日間は「六波羅蜜」と言われる仏教修行をする日とされています。修行と言われると身構えてしまいますが、生きる上での善惡をきちんと判断・行動で生きるよう、一日にひとつずつ心掛け、自身を振り返る期間と捉えてみましょう。

六つの心掛け

- 布施（ふせ） 人のために善いことを、分け与えましょう
- 持戒（じかい） 規律を守りましょう
- 忍辱（にんにく） 苦しさや困難に耐え、怒りを捨てましょう
- 精進（じょうじん） 最善を尽くし努力し、継続しましょう
- 禅定（ぜんじょう） 心を落ち着けて、安定させましょう
- 智慧（ちえ） 真実を見抜く力を身につけましょう

人形仏具供養会

思い出がたくさんつまつた人形・仏具に感謝を込めてお別れを。



お彼岸小路

◆一口の目安

三辺の合計が100cm以内の段ボール、もしくは、45㍑相当の袋に入る程度。（大きさが100cmを超える等の場合は、一口五千円以上となります。）

◆供養品例
雛人形・五月人形・ぬいぐるみ・御守・御札等。
尚、ガラスケース入りの人は安全の為、ケースを外してお持ちください。素材によりお預かりできない場合はご了承ください。仏具は事前に電話でご相談ください。



卒塔婆の豆知識

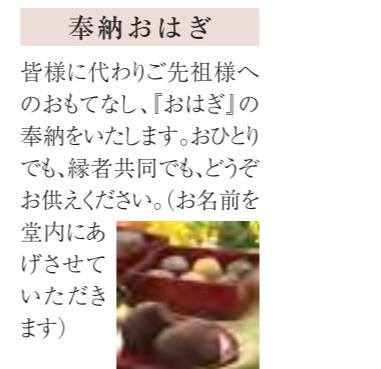
永く受け継がれてきた卒塔婆は、時代とともに形や役割が変化してきた深い歴史があります。
お釈迦様が入滅すると、ご遺骨は八つの部族に分け与えられました。その遺骨を安置するために建てられた仏塔を「Stupa」（サンスクリット語）といいます。当時は有力部族の首長の遺骨を納めるお墓としても使用され、五重塔や三重塔など様々なか塔があつたそうです。

インドからの伝来途中、中国で「卒塔婆」という漢字が当てられたと云われています。

世界遺産アラーラプラのルンピニサヤ仏塔（2019年スリランカ仏教交流訪問より）

特別永代祠堂法会（招待制）

西山本堂奥に位置する『靈牌殿・位牌殿』に永代経位牌をお祀りされた皆様の彼岸法会。



奉納おはぎ

皆様に代わりご先祖様へのおもてなし、『おはぎ』の奉納をいたします。おひとりでも、縁者共同でも、どうぞお供えください。（お名前を堂内にあげさせていただきます）

申込

郵送受付（払込）
申込書に記入、返信用封筒でご返送。奉納料は郵便局より払込。（当日受付可）
奉納料 一口 1,000円

来寺受付（現金）

申込書に記入、供養料と共に申込をお納め。
締切／当日まで

※卒塔婆用意の為、なるべく事前の申込を

ご利用ください。

卒塔婆供養料 六尺（約一・八m） 三万円

五尺（約一・五m） 二万円

四尺（約一・二m） 一万円

二尺（約〇・六m） 五千円

期間中のお骨出しは出来ません。ご了承ください。

※個別供養については、ご希望にそいかねる場合がございますので、ご了承ください。事前にお問合せください。

◆9月19日～25日は「お位牌出しのみ」の対応となります。

お位牌出し予約

電話 052-832-2801

締切

希望日
前日15時まで
来寺
圓照堂・納絰所まで

圓照堂 ご納骨の方へ 要予約



時間	スケジュール	場所
17:00	僧侶行列 出発	五重塔前
17:30	柴燈大護摩祈祷開始	大日堂広場
18:00頃	柴燈大護摩壇点火	
	特別大護摩祈祷・火渡り	
	※特別護摩木を自らの手で投じていただきます。	
19:00頃	下山	

※スケジュールや内容は都合により変更になる可能性があります。

世相により、変更・縮小・中止の場合は、公式サイトにてお知らせ致します。



真言秘奥 柴燈大護摩祈禱の見どころ

※舞い上がる火の粉にはご注意ください。

其の一 山伏問答
護摩壇を護る山伏と問答で智慧比べ。「自分はこういうものです。柴燈大護摩供に参加させてよ」と始まります
が…そこは真言秘奥、簡単には通してもらえません。

其の二 宝弓之儀 (ほうきゅうのぎ)
護摩壇に火を灯す前には悪いものが入らないよう、斧や剣で清め結界が張られます。山伏が放った矢を受け取った方は持ち帰り、家の厄除破魔矢として祀ります。

其の三 真棒 (しんぼう)を燃やす
総本尊大日如来の智慧の火を松明に灯し、護摩壇に灯します。祈願の「願文」を奉読し、祈祷します。護摩壇から立ち上る煙にはご利益があります。

千燈供養会

10月10日

柴燈大護摩祈禱

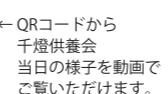
名古屋の火まつり

せんとうくようえ

皆様より奉納された千基
もの燈籠、その灯りは境
内を神秘的で厳かな雰囲
気に包みこみます。

本年は、疾病物故者供養
も勤めます。

興正寺最大行事「千燈供
養会」は、明治24年10月に
発生した濃尾地震犠牲者
の鎮魂供養のために始
ましたと云われます。
真言秘奥の柴燈大護摩祈禱
は、私たちの祈りを天ま
で届けます。



← QRコードから
千燈供養会
当日の様子を動画で
ご覧いただけます。



奉納提灯のご案内

興正寺最大行事「千燈供養会」にて、参道や柴燈護摩壇の結界等でお祀りしている奉納提灯ですが、痛みが激しくなってまいりましたので、この度、新調を致します。
この機会に、何卒ご奉納賜りますようお願い申し上げます。
施主名を提灯へ書き留めお祀り致します。
また、各家庭の家内安全、会社の社運繁榮などをご祈念申しあげます。

※払込希望の方は、申込書・払込票等を郵送致しますので、お電話にてその旨ご連絡ください。
※献灯場所は境内全域となり、希望箇所指定には応じられませんので、あらかじめ了承ください。

受付期間 令和二年九月末日まで(令和二年
千燈供養会よりお祀りします)
受付燈数 限定燈数(受付期間に限らず、数量
満了となり次第終了)
奉納料 一燈 五千円



お稚児さん 募集

名古屋の火まつり「千燈供養会」

10月10日

申込方法

祈祷料のお納めを以て、
お申し込み完了となります。

留意事項

- [準備]
 - 衣装は全てご用意致します。当日は襟ぐりの開いたTシャツ(U首のシャツ)を着用し、運動靴等歩きやすい靴でお越しください。
 - 不敬にならない服装で参列ください。
 - ベビーカーの屋内への持込や並列参加は出来ません。ベビーカーでの並列付添希望の方は、並列の方よりご参加ください。
 - 車でお越しの方は参拝者駐車場をご利用ください。満車時は、近隣駐車場をご利用ください。
- [団体参加]
 - 保育園・幼稚園や他寺院等、団体での参加も可能です。お問い合わせください。
- [その他]
 - 世相により、変更・縮小・中止などございます。
 - 世相により、化粧は口紅・位星(天王眉)のみ対応を致します。ご了承ください。
 - 雨天は、内容を変更致します。
 - 当日の写真・動画は、SNSを含む広報物へ使用する事があります。予めご了承ください。

① WEB受付(払込)

公式サイトよりお申込みの上、別途、払込用紙にて祈祷料をお納めください。祈祷料の払込確認を以て、受付完了と致します。



<http://www.koushoji.or.jp>

② 来寺受付(現金)

稚児の ○生年月日 ○名前
○申込者(当日参列の保護者)の
氏名・住所・連絡先 をご確認の
上、受付(納経所)にて記入・祈祷料
納入を以て受付完了と致します。

受付締切 9月21日まで

時間	スケジュール	場所
申込み	左記申込方法にて受付後、郵送で当日の留意事項書面をお届けします。	
当 日	12:00 受付開始 (時間指定あり) 稚児衣装に着替え (記念撮影などでお過ごしください)	光明殿
	13:45 行列整列	参道
	14:00 行列出発 加持祈祷	大日堂
	15:00頃 稚児行列終了・着替え	光明殿

夕刻からは大日堂広場での「柴燈大護摩祈祷」にもぜひご参加ください。5・6頁参照

*スケジュールや内容は都合により変更になる可能性があります。

お稚児さんの起源は古く、稚児行列への参列はとても貴重で稀なご縁とされ、そのような事情から、「3度も務められることは、とても尊いことであり、特に幸せになれる」と云われています。

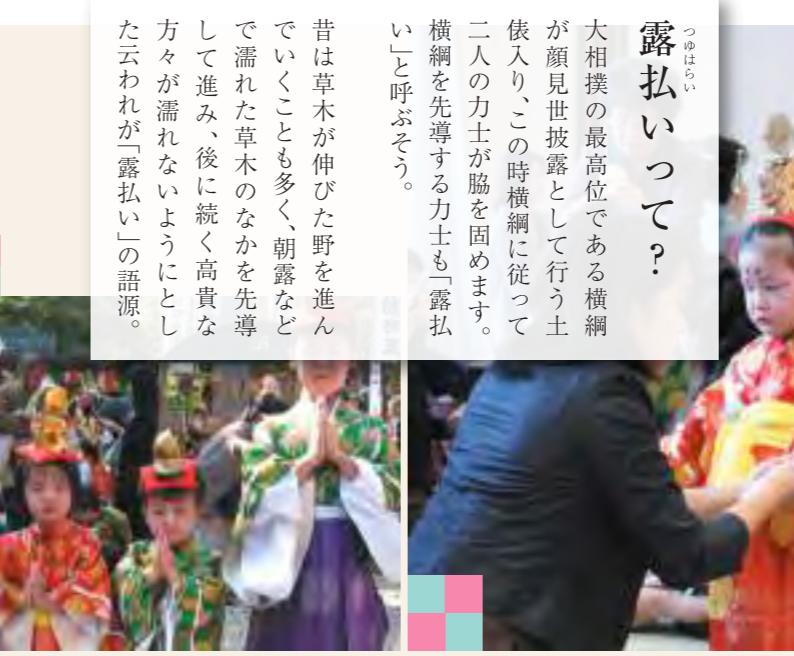
古式ゆかしい華やかな装束を纏い、健やかな成長を願つて仏さまにお守りいただくよう祈願をする習わしとなりました。

興正寺の「千燈供養会」では大切な露払いとして、境内を清める役割を担い、今では地域的にも珍しいほどの多くの方が参列され、境内に響くお稚児さんの歓声は、その場の雰囲気を一層明るく楽しいものにしてくれます。

大相撲の最高位である横綱が顔見世披露として行う土俵入り、この時横綱に従つて二人の力士が脇を固めます。横綱を先導する力士も「露払い」と呼ぶそう。

昔は草木が伸びた野を進んでいくことも多く、朝露などで濡れた草木のなかを先導して進み、後に続く高貴な方々が濡れないようにした云わわれが「露払い」の語源。

露払いって？



役稚児 (やくちご)



可愛い巫女衣装で参列を。

対象／8歳～中学生の女児

祈祷料／10,000円

限定
5名

一般稚児



対象／0歳～中学生の男女

祈祷料／5,000円

限定
150名

千燈供養会 特別授与品

特別護摩木

願いごとを書き、身体健全など祈願します。当日の柴燈大護摩祈祷参加の方は、ご自身の手で炎へ投じていただけます。

1本価格 500円

申込締切：当日まで
(事前奉納受付中)



供養燈籠

一基 1,000円

申込締切
10月1日
(郵送(払込)受付可)



特別朱印

一枚 300円

限定数
当日のみ



特別護摩木・供養燈籠 申込方法

① 邮便受付(払込)

郵便局より払込み ※申込書送付不要

② 来寺受付(現金)

受付場所／納経所
ご自身で燈籠・特別護摩木へご記入いただきます。

